

# 由良中だより

平成 21 年 6 月号 洲本市立由良中学校  
電話 27・0122 FAX 25・7011

## 新型インフルエンザ急襲

5月18日(月)～22日(金)の間、市内全小・中学校は「臨時休業」となりました。生徒たちにとって一週間は長く、退屈した日々であったようです。「修学旅行はどうなるの?」「トライやる・ウィークは?」「中間テストは?」等々、生徒や保護者の皆様には大変心配であったと思います。

5月25日(月)からは平常授業となり、給食も実施されましたが、学校行事(修学旅行、遠足等で市外への活動)は中止または延期となりました。部活動についても学校内での活動に制限されました。26日出発予定の3年生の修学旅行は延期、2年生の「トライやる・ウィーク」は26日(火)から29日(金)までの4日間に短縮されました。

5月30日(土)をもって「自粛解除」となり、やっと通常通りの日課で過ごすことができるようになりました。協力ありがとうございました。しかし、まだまだ警戒する必要があります。弱毒性のため多くの患者が軽症のまま回復しているとされていますが、季節性インフルエンザと同様に感染力が強く、糖尿病や喘息等の基礎疾患がある方や妊婦等を中心に重症化する例が報告されています。

特に学校は、集団二次感染が心配される場所の一つです。学校では、うがい・手洗い 咳エチケット等の指導をしています。

家庭でできる新型インフルエンザ対策も、従来のインフルエンザ対策と基本的には同じです。うがい・手洗いや人ごみへの外出をひかえる 外出時

はマスクをする 部屋の換気と適度な湿度を保つ 十分な睡眠と栄養をとるなどです。今後とも新型インフルエンザ感染拡大防止にご協力いただきますようお願いいたします。(亀田)

## もつと由良中

一 修学旅行(3年生) 延期  
5月26日から2泊3日で東京・千葉方面に行く予定でしたが、新型インフルエンザの影響で実施を延期しています。6月23～25日を予定しています。

二 トライやるウィーク(2年生:29名)  
5月25日から5日間の予定でしたが、25日(月)は平常通り登校、26日(火)から4日間実施しました。直前の22日まで実施が延期が決まらず、各受入事業所さんには大変迷惑をおかけしました。

ホテルニューアワジ3名/成ヶ島(成美会) 5名/ライフ由良店2名/ファミリーマート・サントピアマリナ店4名/由良郵便局3名/由良町漁業協同組合連合会2名/コスモス作業所1名/由良保育所4名/由良総合福祉センター15名/由良公民館(火・2名、木・5名)ありがとうございました。

なお、生徒による「報告会」を6月16日(火)午後、視聴覚室で行う予定です。地域の皆様もどうぞお越し下さい。

三 厄年会「友集会」から「奇贈厄年会(代表 市原貴様)からたくさんのご寄贈がありました。本校教育推進のため大切に使用させていただきます。会員皆様方のご厚意に深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

## 生徒指導委員会から

思いやりのある行動を

感情のある人間が二人以上集まれば、思い通りにならないことや、嫌な思いを生ずることがあります。自分のことしか考えない、自分さえ良ければ人はどうでもよいという考えがトラブルを起している

ます。生徒それぞれが思いやりのある行動がとれる由良中生であって欲しいと思います。

## 保健室から

食中毒・感染症予防に手洗い  
手を洗うことは、身の回りを清潔にし、感染症などの病気を防ぐためには、とても効果的です。そして、これからの時期は食中毒にも注意しなければなりません。生活の中で、石鹸を使ってよく手洗いをしましょう。

## スポーツ由良

「野球部」  
淡路優勝大会 5月9日、東浦中 対津名中 敗戦(0対7)  
「陸上競技部」  
県記録会淡路大会兼淡路選手権大会  
5月16日、市陸上競技場

男子(主な記録)	3年 100m 古栗誠也 13秒0 八位
	共通 200m 古栗誠也 26秒8 六位
	共通 400m 伊富貴侑河 59秒9 二位
	2年 1500m 尾田英誠 5分14秒3 六位
	3年 1500m 泉 博貴 5分04秒2 七位
	共通 3000m 泉 博貴 11分16秒7 八位
	共通 1000m 豊田大貴 29秒2 四位
低学年 4x100m R 秋山 大・豊田大貴・賀本颯剣・伊富貴侑河 56秒8 四位	
共通 4x100m R 賀本岳陽・古栗誠也・山家泰輔・松山拓央 50秒5 二位	
共通走高跳 秋山 大 1m 53cm 二位	
1年走幅跳 賀本颯剣 3m 53cm 四位	
共通走幅跳 賀本岳陽 5m 49cm 五位	
共通円盤投 上田 満 4m 56cm 六位	
共通砲丸投 山家泰輔 10m 93cm 一位	
	原尾周作 10m 96cm 二位
	山中大輔 10m 43cm 一位
	松山拓央 9m 43cm 二位
	原尾周作 8m 69cm 三位
女子(主な記録)	共通 4x100m R 亀居杏里・平井結生・澁谷瑞貴・西原はるな 61秒3 六位
共通走高跳 萩原 彩 1m 15cm 六位	

## 6月の行事予定

日	曜日	行事名
6	土	親子陸上競技大会
7	日	(振替休業日)
8	月	2年校内テスト
9	火	歯科検診/部活動参観日
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	明淡姫對抗陸上大会
14	日	(生徒会ボランティア活動)
15	月	PTA文化部会
16	火	2年トライやる報告会/PTA交通立番
17	水	1年麻生 防接種
18	木	心臓二日 診
19	金	
20	土	市内中 総合球技大会
21	日	全淡席 教育相談(五色中)
22	月	
23	火	修学旅行/テスト前部活動休み
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	期末テスト
30	火	
1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	

### 一年生作文 「校外学習に参加して」

平井 結生

五月二十七日、私は五色の都志へ校外学習に行ってきました。中学校で初めての学年行事で、前の日はとても楽しみでした。今回、学習してきたのは、「うどん作り」と「高田屋嘉兵衛」についてです。私はうどん作りをしたことがなかったから、「ちゃんとできあがるかなあ。」「ちょっと不安でした。」



うどん作りを指導していただく先生のあいさつのあと早速うどん作りに挑戦しました。うどんのもととなる小麦粉をふるいにかけて器に移しました。小麦粉が雪のように真っ白でとてもきれいでした。そして水を入れてまぜ、一つの生地を固めました。その後、うどん粉に、「こし」をつけるために何度も足に力を入れてふみましました。思っていたより大変でした。そして三十分間、発こうさせました。

発こうさせてからは、めんぼうで生地を整えました。何度も何度もばし、きれいな四角形にしました。そしてついにその生地を細く、「うどんらしく」切る時が来ました。テレビなどで何回か見たことがあり、その時は簡単そうに見えたけれど、実際はとても大変でした。班の人と交代で切つてようやくうどん作りの作業が終わりでした。班の人と楽しく会話をしていると、目の前に普段使っているようなものとは比べも

のにならない大きなおわんが置かれまいた。中を見てみるとそこには、ゆであがったうどんが入っていました。とてもおいしそうにできあがっていました。「いただきます」のあいさつをし、みんながうどんを食べました。その味は、今まで食べてきたうどんより、はるかにおいしかったです。今まであまり話をしなかった人ともこのうどん作りを通して仲良くなれたと思います。良い思い出ができてよかったです。

森下 ありす

五月二十七日に、夢工房と菜の花ホールに行きました。初めは、夢工房にうどん作りに行きました。うどんは粉からしました。小麦粉に塩水を入れて指の先でぐるぐるとし、パン粉のようにしてから一つに固めてねりました。なぜパン粉のようにするのか疑問に思います。

次は、うどんを袋に入れてふみます。うどんをおいしく作るのに一番大切なところですよ。ふめばふむほどおいしいうどんができます。この作業は、すごくめんどろでした。うどん屋さん、毎日こんな苦労をしてうどんを作っているのかと思いました。自分たちで、ねって、ふんで、切ったうどんは、最高でした。おいしすぎて、はしを止めずにつつと最後まで食べていました。



菜の花ホールでは、高田屋嘉兵衛のことを勉強しました。初めにビデオを見ました。そのビデオで、前の日の矢尾田先生の話の続きが分かりました。見学では、びっくりしたのを見つけた

した。それは、そろばんです。今のそろばんは、五玉が一つと下の玉が四つですが、そこに置いてあつたそろばんは、五玉が二つと下の玉が五つ付いていました。どういう風に計算するのかあとと思いました。他に、高田屋嘉兵衛の紙芝居や、昔の遊び道具などがありました。

すこく勉強になったと思います。

尾田 絵梨奈

私は昨日、五色にあるウエルネスパーク記念館に行ってきました。うどん打ちは夢工房で作りました。私はうどん打ち体験をするのが初めてで少し不安でした。けれど、やってみると楽しくてよかったです。班のみんなで作ったうどんを試食するとき、とってもおいしかったです。自分たちで作ったということもあり、あちらこちらで、「うまい」とか「おいしい」の聲が上がっていました。私たちの班のうどんもとってもおいしかったです。また、みんながうどん打ちを体験したいなあと思います。



午後からは、高田屋嘉兵衛記念館に行ってきました。記念館には、嘉兵衛のことがたくさん書かれていてびっくりしました。嘉兵衛はロシアのリコルドという人と交しようとして、日本とロシアの友好関係を築いた人だと聞いたときは、おどろきました。嘉兵衛がいなかったら、もしかしたら日本とロシアが戦争をしていた可能性もあったと私は思います。江戸で一番活躍したといってもおかしくないくらい偉大な人だったのだからなあと思いました。また、五十歳で淡路に帰ってきて、五十九歳という若さ

で永眠したという高田屋嘉兵衛はすごいなあと思いました。うどん打ち体験と、高田屋嘉兵衛記念館に行けてとてもよかったです。また行きたいです。

賀本 颯剣

五月二十七日、この日は初めて校外学習に行きました。新型インフルエンザが流行し、行けるかどうか不安だったけれど、行くことができました。最初はうどん作りをしました。うどんは小麦粉をふるいでふって、ねるところから始まりました。ふるいでふった後の小麦粉は、新雪のように柔らかかったです。小麦粉をねって作った生地を班の子みんながふみ、ねかした後の生地は、もちもちしていました。それをめん棒でのばし、四角い形にした後、やっとはくの一振りした。包丁で切る作業をやるときがきました。

サクッサクッ。「颯剣。太く切り過ぎや。」自分では全然気づかなかつたけれど、見るときしめんくらい太さのめんがそこにありました。結局、四、五本しか切れませんでした。けれど、やさしい班のみんながもう一度チャンスを与えました。サクッサクッサクッ。細く切るのを意識して切ると、上手く切ることができました。



数分後、切ったうどんがやっとなんできました。班で協力して作ることで、こんなにおいしいものを作ることができるのだと、あらためて思いました。これからも、このうどん作りで学んだ、「協力する大切さ」をいつも心に思っ生きていきたいです。